



2021年8月5日  
日本マタイ株式会社

### 紙コップから野菜へ！

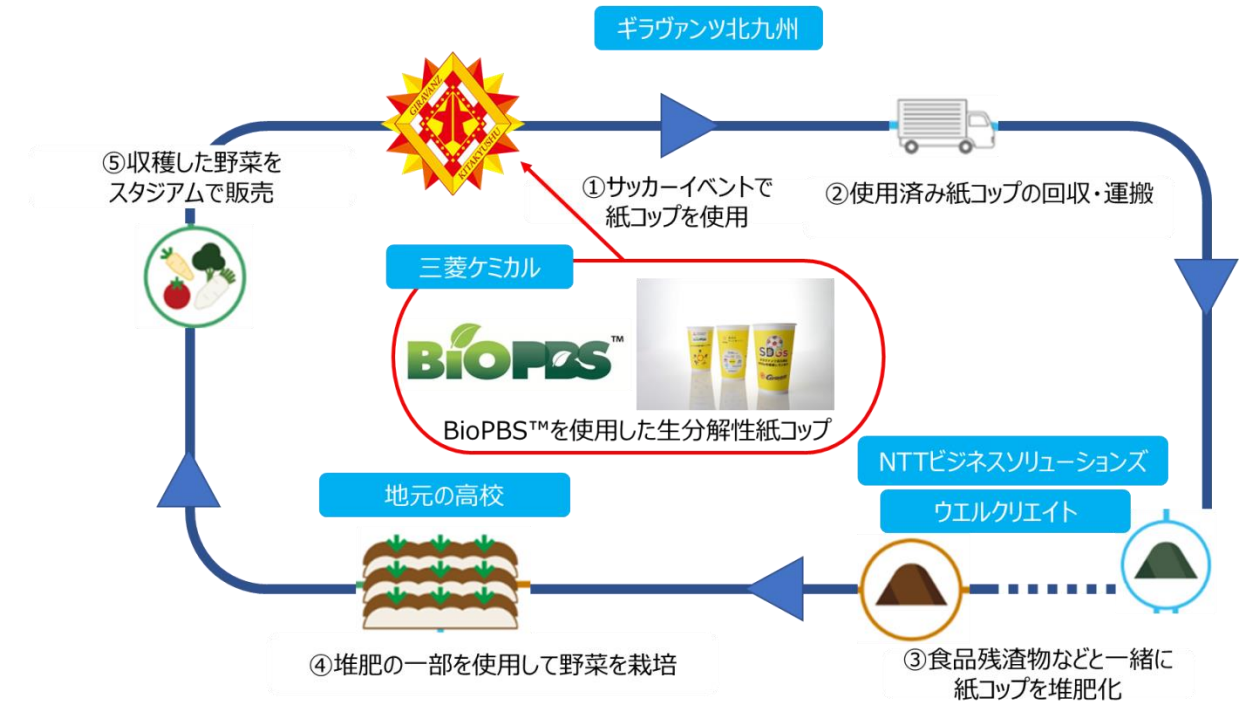
生分解性樹脂 BioPBS™ を積層した紙コップとスポーツの力で循環型システム実現に寄与

日本マタイ株式会社（本社：東京都台東区、社長：中西 孝夫、以下「当社」）は、三菱ケミカル社が販売する「BioPBS™」を用いた紙ラミネート品を提供し、NTT ビジネスソリューションズ社、ウエルクリエイト社及び三菱ケミカル社が手掛けるコンポストによる循環型システムの実現に向けた実証試験に協力することをお知らせいたします。

今般の実証試験において、三菱ケミカル社がスポンサーを務める「ギラヴァンツ北九州」が今年8月22日、28日に開催するサッカーイベント「ギラヴァンツサマーフェスティバル 2021」に、当社が「BioPBS™」をラミネートした紙製基材を作製したのち、外部協力先でコップ成型したものを提供いたします。

当社は、GPI（ゼネラル・パッケージング・インダストリー）を掲げるレンゴー㈱の一翼を担っており、早くから環境配慮型製品に注目し生分解性素材を中心としたラミネート製品の研究・開発に着手しておりました。一般的な紙コップはポリエチレンと紙の複合品で、焼却や埋立てなどの処分が主流ですが、コンポスト可能な「BioPBS™」をラミネートすることで再び資源として有効利用することが可能となります。

今後、更に加速する「プラスチックごみへの課題解決」に向けて、石油系プラスチックを扱う企業としての責務を果たし、当社その他製品群（コンテナバック、ネット資材、ポリエチレン重袋、エラストマーシート・フィルムなど）への展開も模索し、大きな価値を生むパッケージづくりにつとめてまいります。



■ 関連リンク  
三菱ケミカル株式会社 [リンク](#)

お問合せ先  
日本マタイ株式会社 技術開発本部 研究所  
TEL 077-583-7077